



ジェットフロー8

〈セントラル給湯機能付外だしタイプ〉

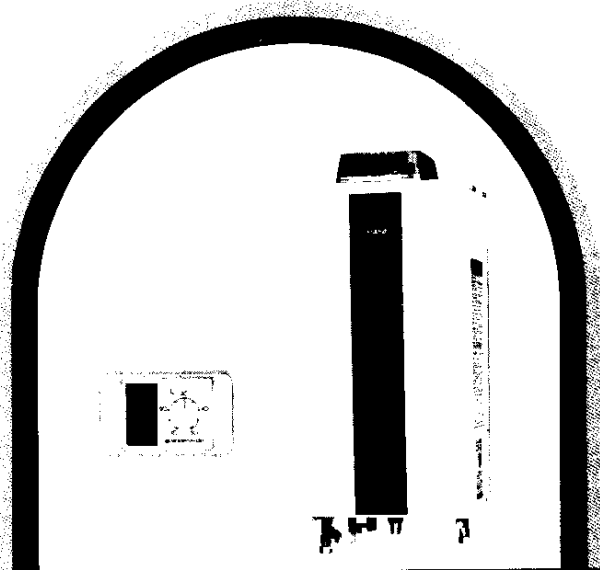
# 取扱説明書

## 31-074型

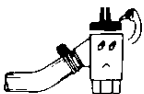
保証書付

法定型式V8R5型

大阪ガス



### ガス器具をお使いになる時のご注意



ガス器具をお使いになったあとは必ずガス元せんも閉める習慣を



使用中は熱くなります手をふれないでください！



ガス器具はガスの種類にあった正しいものを

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

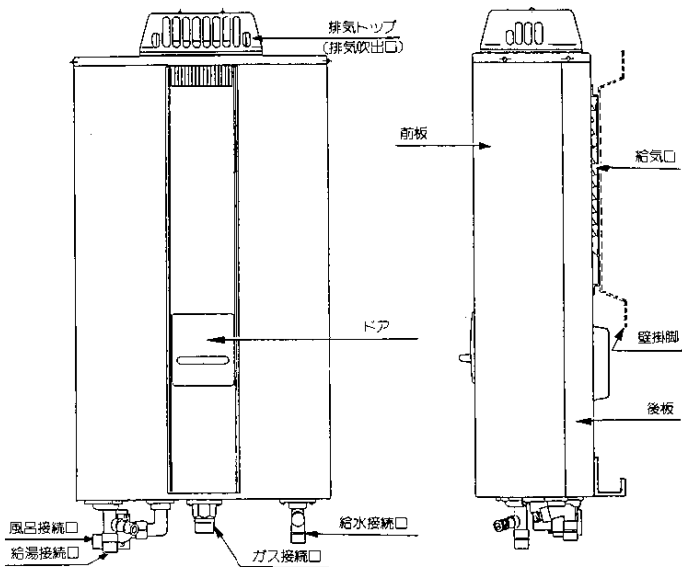
このたびは、大阪ガスのジェットフロー8をお求めいただきありがとうございました。  
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

### もくじ

●各部の名称	2
●特に注意していただきたいこと	4
●器具の設置	9
●使用手順	10
●使用時のご注意	15
●日常の点検・手入れ	19
●故障・異常の見分け方と処置方法	21
●アフターサービスのお申し込み	22
●特長	23
●寸法図と仕様一覧表	24
●別売部品のご紹介	25
●本製品と快適な暮らしのために	26

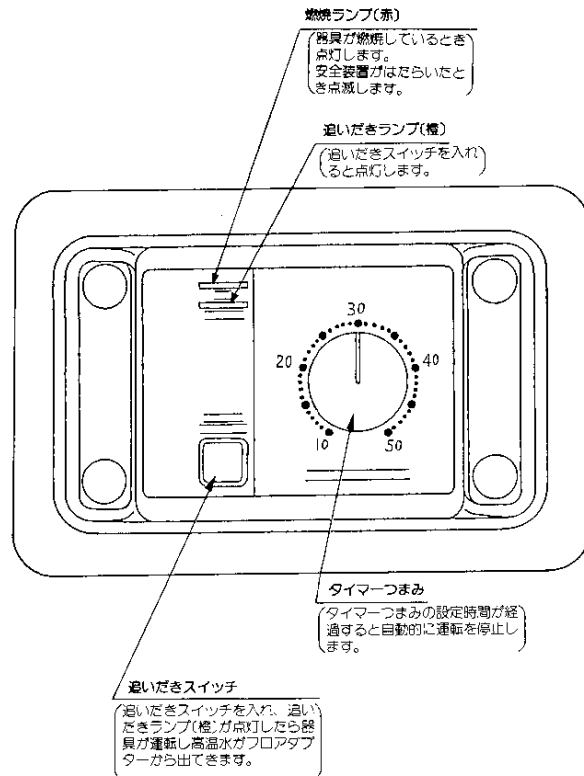
# 各部の名称

器具本体



# 各部の名称②

風呂コントローラ



## 特に注意していただきたいこと

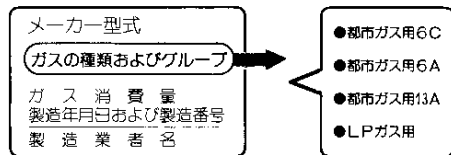
安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

### 使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。

ガス器具本体の右側面にはある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。

(銘板)



- ガスの種類には、都市ガスとLPGガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

### 使用電源についてのご注意

- 電源の電圧と周波数を確かめてください。

この器具はAC100V、60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているか確かめてください。

### 用途についてのご注意

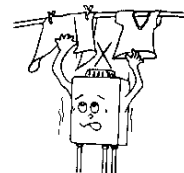
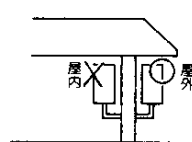
- シャワー給湯・追いだき以外の用途には使用しないでください。

## 特に注意していただきたいこと②

### 使用場所についてのご注意

- 器具の使用場所について

- ①屋外設置専用の器具です。屋内には絶対設置しないでください。
- ②壁、その他の可燃物から十分離れている場所で使用してください。
- ③排気トップの上に洗濯物等がかからない所に設置してください。
- ④詳しくは「工事説明書」を参照してください。



- 器具の使用地域について

井戸水や硬度の高い硬水地域では使用できないことがあります。くわしくはお買い求めの販売店、または大阪ガス社におたずねください。

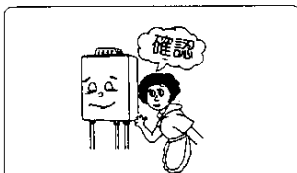
- 風呂コントローラの使用場所について

シャワーの水がいつもガカリそうところへは設置しないでください。

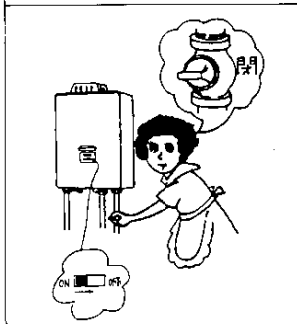
## 特に注意していただきたいこと③

### ガス漏れ予防

- 使用中にガスのおいや、不快においがしていないかときどき確かめてください。

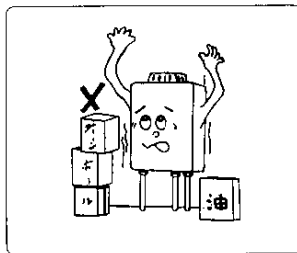


- ご使用にならないときやお出かけ前、またはおやすみ前には、万一の事故がないように必ずガス元せんをしめ、運転スイッチを切って(OFF)ください。



### 火災予防

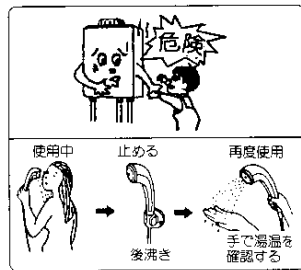
- 器具の上やそばに燃えやすいもの、(洗たくもの、揮発油など)を絶対においたり、近づけたりしないでください。
- 火をつけたまま就寝、外出は絶対にしてしないでください。



## 特に注意していただきたいこと④

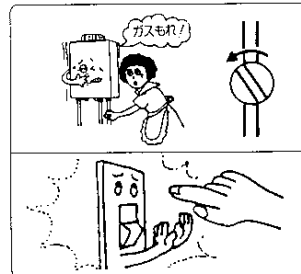
### やけどのご注意

- ご使用中および使用後は、器具本体と排気トップは熱くなります。手を触れたりしないでください。
- シャワーをご使用后、すぐに再度お使いになるときは、いきなり体や頭にかけず、手で湯温を確認してからお使いください。  
器具の後沸きによって一瞬熱いお湯がでることがありますのでご注意ください。



### ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止して、ガス元せんをしめ、絶対に使用しないでください。
- 万一ガスが漏れたときは絶対に火をつけたり、他の電気器具にふれたり(スイッチの入・切や電源プラグの抜き差しなど)しないでください。



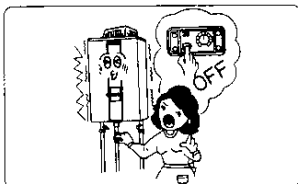
### 凍結についてのご注意

- 厳寒期には器具内の水が凍結し、破裂事故が起こることがありますので、庭のたまり水などが凍るおそれのある日は凍結を防止する処置を必ずおこなってください。(凍結防止処置については17ページを参照)
- 凍結したときは
  - ①器具や配管が、破損し、高額な修理費用がかかる場合があります。
  - ②凍結したまま使われますと、器具に異常が生じる場合があります。凍結がとけた後、水もれがないことを確認のうえご使用ください。

## 特に注意していただきたいこと⑤

### 異常時の処置

- 風呂コントローラの燃焼ランプ(赤)が点滅したときは、使用を中止して、ガス元栓が閉まっていることを確認して再操作してください。

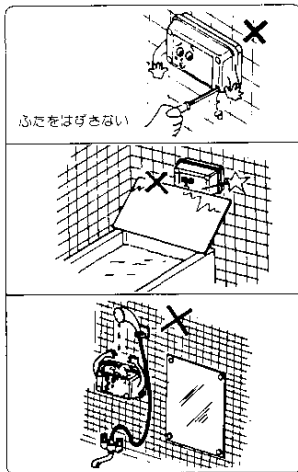


- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちに使用を中止して、じゅうぶんな点検をお願いします。

(故障・異常の見分け方と処置方法については21ページをお読みください。)

### 風呂コントローラについてのご注意

- 風呂コントローラは防湿構造になっていますので、風呂コントローラのふたは絶対にはずさないでください。
- 浴そうのふたなどを風呂コントローラにあてないでください。
- 風呂コントローラに直接水がかからないように注意してください。



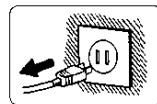
## 特に注意していただきたいこと⑥

### 日常の点検・手入れ

- 器具を安全、快適にお使いいただくため、日常の点検・手入れは必ずおこなってください。  
(点検・手入れの方法については19ページをお読みください。)

### 落雷について

- 落雷のおそれのあるときは、使用を中止して電源プラグを抜いてください。また、電源が直接分電盤から配線されているときは、その配線のブレーカーを切ってください。



### 入浴剤の使用について

- 硫黄系の入浴剤はフロアダプターが腐食する原因となるものがありますので入浴剤のご注意文をじゅうぶん参照してください。

## 器具の設置

### 設置上のご注意

- 正しく設置されているかどうか、工事説明書を参照のうえお客様自身で確認してください。

### 給水・給湯・風呂・電気の接続

- 給水・給湯・風呂・電気の接続工事は専門の工事業者におまかせください。

### ガス管の接続

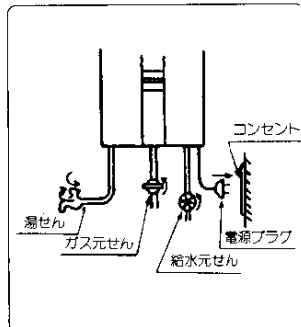
- 鉄管接続になっていますので、大阪ガスにご相談ください。

### アースの接続

- 水道管およびガス管にはアース接続しないでください。

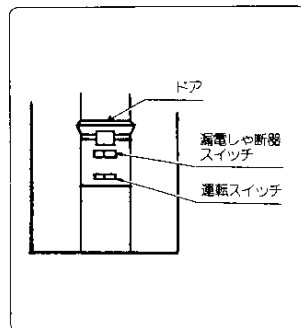
## 使用手順

### 使用前の準備と確認



- はじめに
- ①給水元せんをあけてください。
- ②シャワーセットの湯せんをあけて水のでることを確かめてください。確かめた後、湯せんはしめておいてください。
- ③電源プラグを交流100Vのコンセントにしっかりと差し込んでください。
- ④ガスの元せんを全開にしてください。

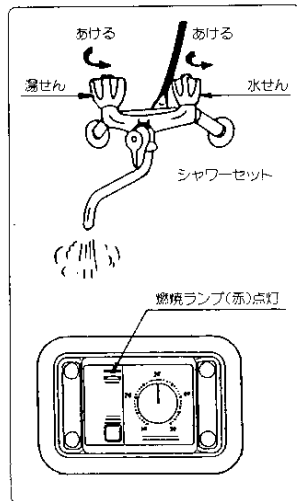
### 点火の準備



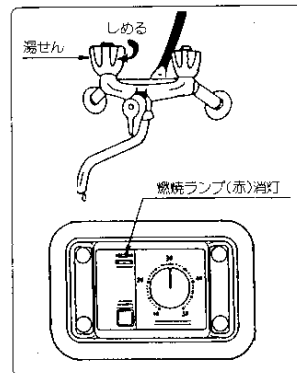
- 器具本体のドアをあけて、漏電しゃ断器スイッチおよび運転スイッチを「ON」にしてください。
- (ドアのあけ方)  
上に押し上げて手前に引く。
- (ドアのとじ方)  
フタを本体にはめ込み、押し下げる。

## 使用手順②

### シャワー給湯



- シャワーセットの湯せんをあけると自動的にメインバーナーに着火しお湯がでてきます。
- 燃焼ランプ(赤)が点灯します。
- 給湯の温度調節  
最高出湯温度を約80°Cに設定しています。
- 湯温調節は混合水せんでおこなってください。



- 消火  
シャワーセットの湯せんをしめますと、お湯がとまり、自動的にメインバーナーの炎が消え燃焼ランプ(赤)が消灯します。つぎにお使いになるときは、シャワーセットの湯せんをあげるだけでメインバーナーに着火してお湯がでてきます。

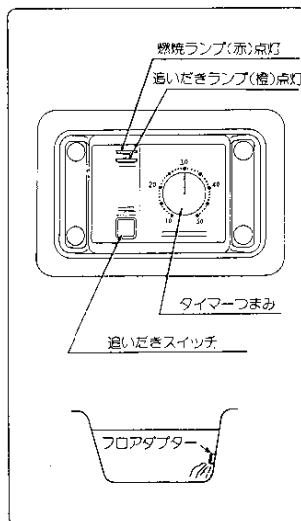
## 使用手順③

- 約10秒待っても着火しなかったときは、燃焼ランプ(赤)が点滅しますのでシャワーセットの湯せんをいったんしめて、再度湯せんをあけてください。
- 長期不在のあとや朝一番など、ガス配管中に空気が残っているときは、燃焼ランプ(赤)が点滅することがあります。
- 使いはじめは、給湯配管内の冷水を追いだすまでお湯はでてきませんからしばらく待つてください。
- シャワーセットの湯せんで湯量を調節しますと水の中の空気が分離して、気泡となり湯が白くなることがありますが、空気ですので何ら心配ありません。
- 季節による水温の変化・湯量の多少によって、湯温が温度調節の範囲からはずれることがあります。
- 器具の能力の範囲をこえてシャワー給湯をお使いになりますと、特に冬場に設定した湯温にならない場合があります。このときは湯量を少なめにしてください。

## 使用手順④

### 追いだき

- 点火の準備 (10ページの点火の準備と同じ)



- 追いだき

①風呂を沸かすときは、浴そうの排水せんを確実に閉じ、浴そうの深さのほぼ半分を目安に給水してください。この器具は水温により沸き上りの水位が異なりますので

夏は半分より多い目 (+3cm位)

冬は半分より少ない目 (-3cm位)

に張っていただく適量な水位に沸き上がります。早く沸かしたい場合には、まず落とし込み用給湯せんからぬるま湯を張って、次に追いだきしてご使用ください。

②浴そうの水位を確かめてから追いだきスイッチを入れてください。追いだきランプ(橙)、燃焼ランプ(赤)が点灯します。

③タイマーつまみをまわして、時間を決めてください。表示の目盛は"分"単位になっています。調節範囲は10分~50分です。

10分以下の設定はできません。

●追いだき時間は浴そうの種類・大きさ・設置条件・季節の変動(水温)などにより異なります。左表のタイマー設定時間の目安を参考に、使用される浴そうに合った時間を決めてください。

●タイマーつまみの設定位置によって、表示目盛と設定時間が多少ずれることがあります。

(タイマー設定時間の目安)

浴そうの大きさ	1人用	1.5人用
夏期(25℃)	約20分	約25分
春期(15℃)	約30分	約35分
冬期(5℃)	約35分	約40分

(沸き上げ温度約42℃)

## 使用手順⑤

④器具は自動的に運転します。高温水はフロアダブターからでできます。

〈ご注意〉運転したとき配管中の空気がフロアダブターより1～2秒でできます。

### ●消火

①タイマーつまみの設定時間が経過すると自動的に高温水もガスもとまり、運転を停止します。追いだきランプ(橙)、燃焼ランプ(赤)が消灯します。

②追いだきを途中でとめたいときは、追いだきスイッチを切ってください。

自動的に運転を停止し高温水もガスもとまります。

追いだきランプ(橙)、燃焼ランプ(赤)が消灯します。

## 前日の残り湯を沸すとき

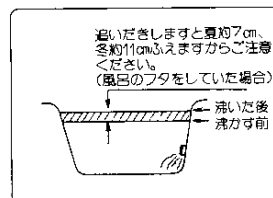
入浴後は、必ず風呂のフタをしめる習慣をつけてください。お湯がためにくくなります、また浴室のカベ・天井などにカビ発生が少なくなります。

使用手順は、13ページの追いだき使用手順と同じです。

### 〈ご注意〉

①高温水で沸かしますから浴そうに水が入っていることを必ず確認してください。

水がない状態で点火しますと、安全装置がはたらいて運転を停止します。



②高温水で沸かしますから、湯量が増えます。

左の図の様に残り湯が多いときは、季節により異なりますが、いつも入浴されている水位より7cm～11cm排水して水位を上げてから沸かしてください。

③浴そうの種類・大きさ・設置条件・季節の変動などにより沸かす時間がちがいますから沸かすすぎないようにご注意ください。

沸かす前の残り湯の水位をいつもあわせておきますと沸かす時間もほぼ同じになります……季節が変われば時間は変化します。

## 使用時のご注意

### ●飲料用、調理用としてお使いのとき

器具内に長時間たまった水は飲料用または調理用に用いないでください。

### ●使用後すぐに再度お使いになるとき

器具の後沸きによって一瞬熱い湯がでることがありますので、少ししてから手を触れるようにしてください。

### ●給湯せんの同時使用について

2箇所同時に給湯使用したとき、湯温が低くなる場合があります。

シャワー使用中は、同時使用はさけてください。

### ●水圧が下がったとき

この器具は、1kg/cm以上の水圧が必要です。ご使用中でも水圧がさがると、メーンバーナーは消火しますが故障ではありません。(給水元せんは全開にしてお使ってください。)

## 停電時の処置

①給湯使用していて停電になったときは使用できませんので、給湯せんをしめてください。

②追いだきを使用しているときに、停電になったときは、水が流れ放しになりますから、器具の下の給水元せんをしめてください。

③再通電したときは、10ページまたは13ページの「使用手順」にしたがって操作してください。

〈ご注意〉追いだきを再使用するときは、沸き上がり状態を確認してタイマー設定時間を再セットしてください。

## 断水の時の処置

①断水のときは、シャワーセットの湯せんをしめて使用しているスイッチ(追いだきスイッチ・器具本体運転スイッチ)を切ってください。

②再使用するときは、必ずシャワーセット湯せんから水のであるのを確かめてから使用してください。

●使用手順は10ページの「使用手順」にしたがって操作してください。



### 安全装置が作動したときの処置について

使用中に燃焼ランプ(赤)が点滅したときは、使用を中止してシャワーセットの湯せんをしめてください。

約5分間様子を見て再度シャワーセットの湯せんをあけて使用してください。そのとき再び燃焼ランプが点滅したときは、お買い求めの販売店、または大阪ガス支社へご連絡ください。

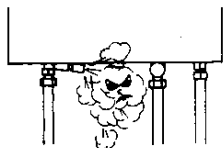
#### ●立消え安全装置(フレームロッド方式)

万一使用中にバーナーの炎が消えても生ガスがでないように安全装置が働いて自動的にガスがとまります。

燃焼ランプ(赤)が点滅します。

#### ●残火安全装置(ハイリミットスイッチ)

熱交換器が異常な温度上昇をしたときは安全装置が働いて自動的にガスがとまります。燃焼ランプ(赤)が点滅します。



〈ご注意〉ハイリミットスイッチが作動するときは、熱交換器の中の圧力が異常に高くなり、器具の損傷を防ぐため安全装置(過圧逃し弁)から圧力を逃します。高温の蒸気が器具の下に噴出しますのでご注意ください。

#### ●過熱防止装置(温度ヒューズ)

使用中器具内の温度が異常に高くなったときは、安全装置が働いて自動的にガスがとまります。

燃焼ランプ(赤)が点滅します。

#### ●フロアダプター

浴そうの中に水またはお湯が入っていない状態で追いだし運転をしたときは、高温水は途中でとまりガスも停止します。(燃焼ランプ消灯)

そのときは、追いだしスイッチを切って浴そうに水またはお湯をはったあと追いだしスイッチを入れてください。

### 冬期の凍結による器具の破損防止について

- この器具には万一凍結防止処置を忘れたときや、急な冷え込みのときのために凍結予防ヒーターを組込んでいます。外気温度が下がると自動的に器具内を保温します。

〈ご注意〉この器具の凍結予防ヒーターは、器具本体の運転スイッチ「ON」「OFF」には関係なく作動しますが漏電や断器を切り(OFF)にしたり電源プラグを抜くと作動しなくなりますから、器具内の水を抜くとき以外は絶対に漏電や断器を切り(OFF)にしたり電源プラグを抜かないでください。

- 外気温度が極端に低くなるおそれのある場合は、次のような処置をおとりください。

#### 1. シャワーセットの湯せんから水を流し放しにする方法

(器具本体だけでなく給水・給湯配管の凍結も防止できますが風呂配管の凍結は19ページを参照してください)

- ガス元せんをしめ、器具本体の運転スイッチを切って(OFF)からシャワーセットの湯せんより少量の水〔1分間に牛乳びん1本以上(200cc以上)特に寒い日は多めに〕を流してください。

## 使用時のご注意④

### 2. 器具の水を抜く方法（入居前や長期不在の場合気温が-5℃以下になるような場合）

（この方法は、給水配管の凍結防止はできません。）

● 次の操作手順で器具の水を抜いてください。

① 漏電しや断器スイッチを「OFF」または電源プラグを抜く。

② ガス元せん①をしめる。

③ 給水元せん②をしめる。

④ すべての給湯せんをあける。

⑤ シャワーヘッドを下にさげてホース内の水を抜く。

⑥ 給湯水抜きせん③を左に回し抜きとる。

⑦ 水フィルターせん④を左に回し抜きとる。

⑧ 排水せん⑤を抜く。

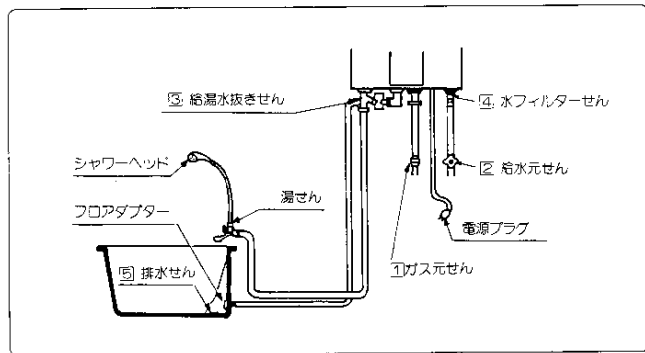
● 水フィルターせん④、水抜きせん③、⑧とシャワーセットの湯せんは、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

● 再度ご使用のときの手順

① 水フィルターせん④、水抜きせん③をしめる。

② 給水元せん②をあけて、シャワーセットの湯せんから水がでるのを確認する。

③ シャワーセットの湯せんをしめてから、10ページの「使用手順」にしたがってお使いください。



## 使用時のご注意⑤

### 3. 風呂配管の凍結による破損防止について

外気温度が極端に低くなるおそれのある場合は、浴そうの湯をご使用後に抜いてください。

## 日常の点検・手入れ

### 点検・手入れの際のご注意

● お手入れはやけどをしないように器具がしゅうぶん冷えてからおこなってください。

### 点検

● 器具の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか？  
● 排気トップをふさいでいませんか？

### 定期点検について

● 器具はご使用に支障がなくても、2～3年に1回ぐらい、バーナーや各部の作動が「正常、かどうか点検するのが、安全と長期間ご使用いただくための「ひけつ」です。  
お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社に、点検・診断を依頼してください。

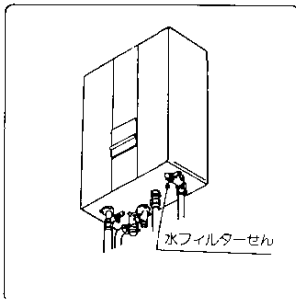
お手入れ

●前板のそうじ

風呂コントロール・器具本体のそうじは、やわらかい布に中性洗剤をひたし軽くふいてください。

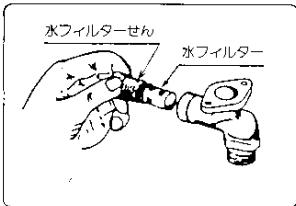
〈ご注意〉

- ①タワシやブラシなどでこすらないでください。
- ②風呂コントロールには、故意にお湯や、洗剤などをかけないでください。



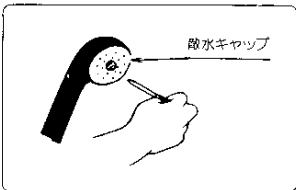
●水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯がでにくくなります。その場合は給水元せんをしめ、水フィルターせんを左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。



●シャワーヘッドのそうじ

シャワーをお使いになるとき、お湯がでにくくなったり、バーナーの炎が消えたりするときは、シャワーヘッドにごみがつまっていることがあります。シャワーの散水キャップを取外してそうじしてください。



故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのまますぐにお使いを中止し、ただちに点検をお願いします。

現象	原因	処置方法	参照ページ
使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのまますぐにお使いを中止し、ただちに点検をお願いします。			
ガス元せんのおきふじゆうぶん。		運転スイッチを切ってからガス元せんを全開にする。	10
ガス配管内に空気が残っている。		ガスが正常に出るまでじゆうぶん注意しながら使用する。	12
給水元せんのおきふじゆうぶん。	○ ○	給湯せんを一たん閉じてから給湯せんを全開にする。	—
水圧が適切でない。	○ ○ ○	点検、修理を依頼する。(他に原因がないとき)	—
水フィルターのつまり。	○ ○ ○	つまり除去又は点検、修理を依頼する。	20
断水している。	○ ○	使用を一たん中止する。	15
凍結している。	○	解凍するまで使用を中止する。	7
メインバーナー炎乳つまり、給気口つまり、ノズルつまり。	○	点検、修理を依頼する。	—
湯温調節が適切でない。		「使用手順」参照。	11
シャワーセットの湯せんのおき不足。	○ ○ ○	湯せんを全開にする。	—
安全装置が作動。		点検、修理を依頼する。	16
水ガバナー、水流スイッチの故障。	○	点検、修理を依頼する。	—
電気部品の故障。	○	点検、修理を依頼する。	—
停電している。	○ ○	「停電時の処置」参照。	15

# アフターサービスのお申し込み

## サービスのお申し込み

- 21ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス社社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- ① 品名…… ジェットフロー8
- ② 品番…… 器具の左側面に貼付してあります。

(例)

**(4)31-074(U)**

**大阪ガス株式会社** **08**

- ③ 現象…… できるだけ詳しく
- ④ 道順…… できるだけ詳しく

## 転居される場合

- ガスには都市ガス14種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部分の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス社社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

## 保証書について

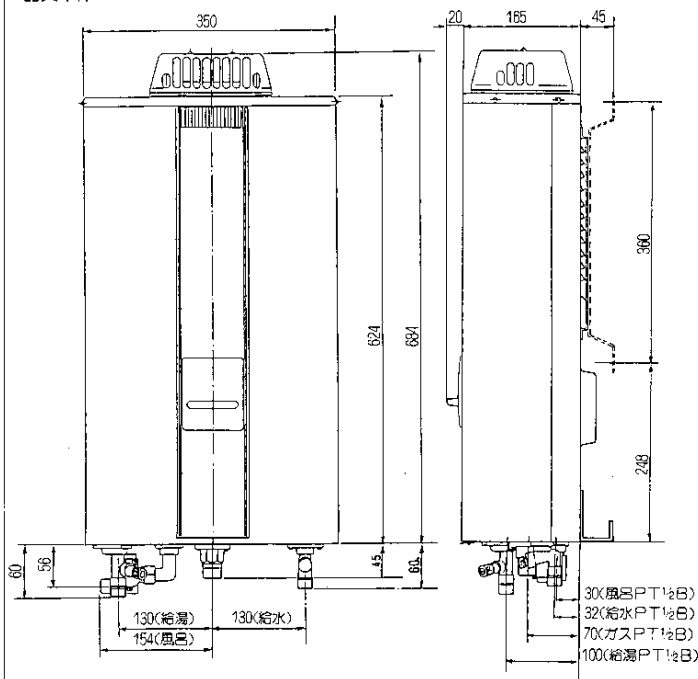
- この器具には保証書がついています。この器具は保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

# 特 長

- 1** 電子コントロール方式で出湯温度を検知して自動的にガス量を制御しますから、季節により水温が変化しても出湯温度は、一定です。
- 2** ジェットフロー方式ですから風呂釜とちがい湯アカがでできません。
- 3** 追いだきたとき、浴そうの上下の温度差がほとんどなく快適な入浴ができます。
- 4** 省エネルギータイプです。
  - 出湯能力は水温により8号～3.5号まで自動的に調節しますから無駄なガスを使いません。
  - 給湯せんを開くだけで、メインバーナーに着火するダイレクト着火方式ですからパイロットのガスを使いません。

# 寸法図と仕様一覧表

器具本体



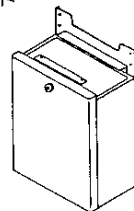
# 寸法図と仕様一覧表②

仕様一覧表

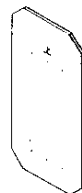
種号		31-074型			
項目		都市ガス6C	都市ガス13A	都市ガス6A	LPガス
最大ガス消費量(Kcal/h)		14,900	14,900	14,900	1,24(kg/h)
外形寸法(mm)		高さ684×幅350×奥行165			
重量(kg)		25			
接続	ガス	15A(PT1/2B)			
	給水	15A(PT1/2B)			
	給湯	15A(PT1/2B)			
	風呂	15A(ソルダー15A接続)			
	電気	AC100V・60HZ			
消費電力(W)		シャワー給湯使用時70・風呂使用時6b (凍結予防ヒーターは100)			
点火方式		AC連続スパーク点火・ダイレクト着火			
必要使用水圧(kgf/cm <sup>2</sup> )		1.0			
出湯量(水温+25℃)(ℓ/分)		B(湯水混合水せんで混合した時)			
安全装置		立消え安全装置・風圧スイッチ・ 水流スイッチ・残火安全装置・ 過昇温防止装置・バキュームブレーカー・ 凍結防止装置(凍結予防ヒーター) フロアダプター・過熱防止装置・漏電しゃ断器			

# 別売部品のご紹介

据置台セット



防熱板



## 本製品と快適なくらしのために



年中、快適に風呂のお湯はり、追いだし、シャワー、上り湯が使用できます。

又、洗面化粧台、流し台へも給湯できます。

### おねがい

ガスくさいときはお部屋の元せいを閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガス支社・サービスステーションにご連絡ください。

### 本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

本社ガスビルサービスセンター	☎541 大阪市東区平野町5丁目1	☎大 阪06 (202) 2221
南 支 社	☎667 大阪市西成区玉出東2丁目合番11号	☎大 阪06 (652) 0001
北 支 社	☎632 大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号	☎大 阪06 (304) 1251
堺 支 社	☎690 堺市住吉横町2丁目2番19号	☎堺 0722(38) 1131
北 河 支 社	☎669 高槻市藤の里39番6号	☎高 槻0726(71) 0361
阪 神 支 社	☎662 西宮市和上町4番11号	☎西 宮0798(25) 3101
東 部 支 社	☎678 東大阪市船場2丁目3番17号	☎河 内0729(62) 1131
京 阪 支 社	☎673 枚方市西田宮町16番17号	☎枚 方0720(41) 1251
神 戸 支 社	☎650 神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神 戸078(576) 5231
京 都 支 社	☎604 京都市中央区南九条池田町358	☎京 都0675(231) 8151
奈良支社	☎631 奈良市夢殿北2丁目4番1号	☎奈 良0742(44) 1111
和 歌 山 支 社	☎640 和歌山市本町1丁目1	☎和 歌山0734(31) 2481
徳 島 支 社	☎670 徳島市神屋町4丁目8	☎徳 島0732(95) 2221
豊 浦 支 社	☎675 加古川市加古川町栗津29-1	☎加 古川0794(21) 1801
倉 敷 支 社	☎668 倉敷市三坂町6丁目57番地	☎倉 敷0796(3) 2221
湖 南 支 社	☎525 草津市追分町字荒塚660の1	☎草 津0775(82) 5311
彦 根 支 社	☎522 彦根市大東町12番11号	☎彦 根0749(22) 3131
(株) 滋 賀 所	☎526 長浜市南呉殿町3番4号	☎長 浜0749(2) 7171

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社